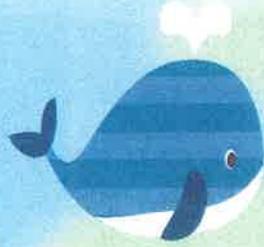


クジラうしん



(学)マーヤ学園アソカ幼稚園 クジラ組

令和3年2月1日(月)

No. 6



季節の遊びを取り入れ、木製のコマ回しにチャレンジをするクジラ組。回し方のコツを掴もうと頑張る姿がたくさん見られました。

コマ回しが盛んになっている中、ある日牛乳パックを利用したコマを制作しました。自由な発想で個性豊かなデザインが見られました。

さな「可愛くしたいから、リボンを描いたよ」

ゆう「虹色にしたら回った時に綺麗だよね」

完成した後はみんなで「3、2、1、Go！」と掛け声をしながら「たくさん回ってる～！」と自分で作ったコマで楽しむ光景がありました。

(さやか)



《2月のお楽しみデー》

1日 カレンダー制作

15日 けん玉を作って遊ぼう

ある日の外遊び。園庭に出ると、たんぽぽ組の子達が見当たりませんでした。本堂の近くに行ってみると、階段の方から楽しそうな話し声が聞こえてきました。その話し声を聞いてみると、

「チーン！3階です」・「ただいま」・「お魚釣れるかな？」

「出発ー！」・「悪いことすると捕まえるよ」

同じところで遊んでいるにもかかわらず、てんでバラバラな会話で遊ぶたんぽぽ組の子ども達の姿を見つけました。しかし、あまりにもバラバラな会話だったので不思議に思い、子ども達にそれぞれが何をしているのか尋ねたところ、

うくんは「僕はエレベーターの人」、すけくんは「おうち」、とちゃんは「お魚釣るところ」、いがくんは「ここは口ケットの中なの」、めちゃんは「刑務所だよ」とそれぞれの世界観で遊んでいたようです。

時々、口ケットの中でお魚が釣れてしまったり、エレベーターがおうちと刑務所を行き来しても、そんな細かいことはおかまいなし！それぞれ臨機応変に対応している姿がとても面白かったです。

(ゆき)

廃材を使って工作を楽しむ子ども達。

「何を作ろうかな～？」と片手に透明なトレーを持ち、じ～っと眺めて「あっ！水槽作ろう！！」とちひろくん。

青のペンで全面への色塗りが始まりました。水槽が出来上がつてくると「金魚を入れよう」とお魚を中に入れるアイデアも浮かんできたようで、その様子を見ていた ほちゃん、さちゃんが「私も作りたい！」と言って、カニや海藻を作ったりと想像力を膨らませながら、思い思いの発想を持ち寄って、みんなで水槽を作っていました。

この日のクジラ組には、素敵なお魚の水族館が出来上がってしました。

(ゆみこ)

